

の医療機関等で治療を受けたことがないと回答された傾向が高いと考えられる。そのため、在住外国人を雇用している会社等で、多言語で診察が受けられる医療機関等の情報提供、また在住外国人に対する経済的医療支援等について、在住外国人の母語で説明する機会を設けることや、または、各市町村にて同様の内容の相談窓口などを設けるなどの取り組みが必要であると考えられる。

### ③日本で家族の扶養に入っている方の医療・保健サービスの現状

Q11 で「家族の扶養に入っていると」と回答し、Q9 で「どの病院にいけばいいかわからない」と回答された方で、最も高く回答された在住外国人の滞在理由は、「家族の都合の(結婚、親族)」ため来日したと回答された方が最も高く(52.6%)となっており、また Q11 で「家族の扶養に入っていると」と回答し、Q9 で「診療所に医師との間でコミュニケーションがとれない」(46.4%)、次に Q11 で「家族の扶養に入っていると」と回答し、Q9 で「医療費が高い」(40.7%)、そして Q11 で「家族の扶養に入っていると」と回答し、Q9 で「治療を受けたことがない」(62.5%)と回答された方がいずれの回答者も Q2 で「家族の都合(結婚、親戚)」のため日本に滞在していると回答されている。

上記の回答結果を踏まえて、「結婚のため」日本に滞在している在住外国人の扶養家族が、家族の扶養に入っているが、日本の医療機関で「治療を受けたことがない」と高く回答された結果を考慮すると、病気やケガをした時に、健康保険を使用することで、利用できる医療機関の把握が出来ておらず、また経済的困難な理由により、居住地内の医療機関等で治療を受けたことがないと回答された傾向が高いと考えられる。そのため、在住外国人の扶養家族等に対し、多言語で診察が受けられる医療機関等の情報提供、また在住外国人に対する経済的医療支援等について、在住外国人の母語で説明する機会を設けることや、または、各市町村にて同様の内容の相談窓口などを設けるなどの取り組みが必要であると考えられる。

#### ④国民健康保険に加入していない在住外国人の医療・保健サービスの現状

Q11 で、国民健康保健に「入っていない」と回答し、Q9 で「治療を受けたことがない」と回答された方で、Q2 の滞在理由について「日本語の勉強」のため来日したと回答された方が最も高く(47.1%)、次いで「大学・大学院・専門学校への入学」(23.5%)となっており、次にQ11 で、国民健康保健に「入っていない」と回答し、Q9 で「医療費が高い」と回答された方で、Q2 で「日本語の勉強」のため滞在していると回答された方が、(40.7%)と最も高く、次いで「大学・大学院・専門学校への入学」(37.0%)と回答している。

上記の回答結果から、「日本語の勉強」のため日本に滞在している在住外国人が国民健康保険に加入していない傾向が高いことが示されている結果を考慮すると、日本語学校、大学、大学院ならびに専門学校など、在住外国人が在籍している学校機関等で、国民健康保険に加入しているかの確認や、多言語による国民健康保険制度についての説明、または多言語で診察が受けられる医療機関等の案内、そして、在住外国人に対する経済的医療支援等について、在住外国人の母語で説明する機会を設けることや、または、各市町村にて同様の内容の相談窓口などを設けるなどの取り組みが必要であると考える。

図 2：滞在理由別、健康保険制度・年金制度加入の有無と病院を利用する際の困りごとの状況

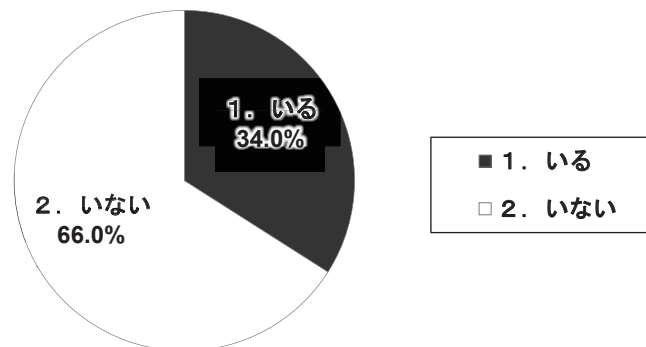
1. 国民健康保険に入っている									
どこの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
日本語の勉強	29.5%	働くため	25.8%	日本語の勉強	28.9%	日本語の勉強	30.5%	家族の都合 (結婚、親戚)	38.6%
働くため	28.1%	日本語の勉強	23.7%	働くため	26.9%	働くため	27.4%	その他	17.5%
大学・大学院・ 専門学校への入学	16.7%	大学・大学院・ 専門学校への入学	15.4%	大学・大学院・ 専門学校への入学	20.8%	大学・大学院・ 専門学校への入学	14.6%	働くため	14.0%
2. 職場の健康保険に入っている									
どこの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
働くため	46.8%	働くため	40.3%	働くため	49.0%	働くため	57.4%	働くため	34.5%
日本語の勉強	17.0%	家族の都合 (結婚、親戚)	17.4%	日本語の勉強	15.9%	日本語の勉強	13.1%	家族の都合 (結婚、親戚)	25.5%
職業技能の取得	11.1%	日本語の勉強	13.9%	家族の都合 (結婚、親戚)	9.9%	職業技能の取得	9.8%	その他	14.5%
3. それ以外の保険に入っている									
どこの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
働くため	37.5%	働くため	25.0%	家族の都合 (結婚、親戚)	28.6%	働くため	33.3%	家族の都合 (結婚、親戚)	42.9%
家族の都合 (結婚、親戚)	25.0%	家族の都合 (結婚、親戚)	25.0%	働くため	21.4%	家族の都合 (結婚、親戚)	33.3%	その他	35.7%
職業技能の取得	12.5%	職業技能の取得	18.8%	日本語の勉強	21.4%	職業技能の取得	16.7%	ワーキング ホリデー	14.3%
日本語の勉強	12.5%	日本語の勉強	18.8%			大学・大学院・ 専門学校への入学	16.7%		
4. 国民年金									
どこの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
働くため	30.8%	働くため	30.8%	働くため	29.5%	働くため	33.3%	家族の都合 (結婚、親戚)	34.3%
職業技能の取得	18.5%	職業技能の取得	17.5%	日本語の勉強	22.1%	日本語の勉強	19.0%	働くため	25.7%
日本語の勉強	17.7%	日本語の勉強	15.4%	大学・大学院・ 専門学校への入学	17.9%	大学・大学院・ 専門学校への入学	12.7%	その他	20.0%
5. 職場の厚生年金									
どこの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
働くため	47.2%	働くため	46.4%	働くため	42.4%	働くため	44.0%	働くため	32.1%
日本語の勉強	18.0%	家族の都合 (結婚、親戚)	17.9%	日本語の勉強	19.7%	職業技能の取得	16.0%	家族の都合 (結婚、親戚)	32.1%
職業技能の取得	10.1%	日本語の勉強	14.3%	家族の都合 (結婚、親戚)	13.6%	日本語の勉強	14.0%	その他	21.4%
家族の都合 (結婚、親戚)	10.1%								

6. 家族の扶養に入っている									
どこどの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
家族の都合 (結婚、親戚)	52.6%	家族の都合 (結婚、親戚)	42.9%	家族の都合 (結婚、親戚)	40.7%	家族の都合 (結婚、親戚)	62.5%	家族の都合 (結婚、親戚)	54.5%
働くため	21.1%	働くため	20.0%	日本語の勉強	25.9%	働くため	12.5%	その他	45.5%
日本語の勉強	10.5%	日本語の勉強	11.4%	働くため	11.1%	職業技能の取得	6.3%		0.0%
						日本語の勉強	6.3%		
						ワーキング ホリデー	6.3%		
						その他	6.3%		
7. 入っていない									
どこどの病院に行けばいいかわからない		診察時に医師との間でコミュニケーションがうまくとれない		医療費が高い		治療を受けたことがない		その他	
日本語の勉強	33.3%	日本語の勉強	33.3%	日本語の勉強	40.7%	日本語の勉強	47.1%		0.0%
大学・大学院・ 専門学校への入学	29.6%	大学・大学院・ 専門学校への入学	25.0%	大学・大学院・ 専門学校への入学	37.0%	大学・大学院・ 専門学校への入学	23.5%		0.0%
働くため	18.5%	家族の都合 (結婚、親戚)	12.5%	働くため	14.8%	家族の都合 (結婚、親戚)	11.8%		0.0%
		その他	12.5%						

#### ④子育て・子どもの教育について

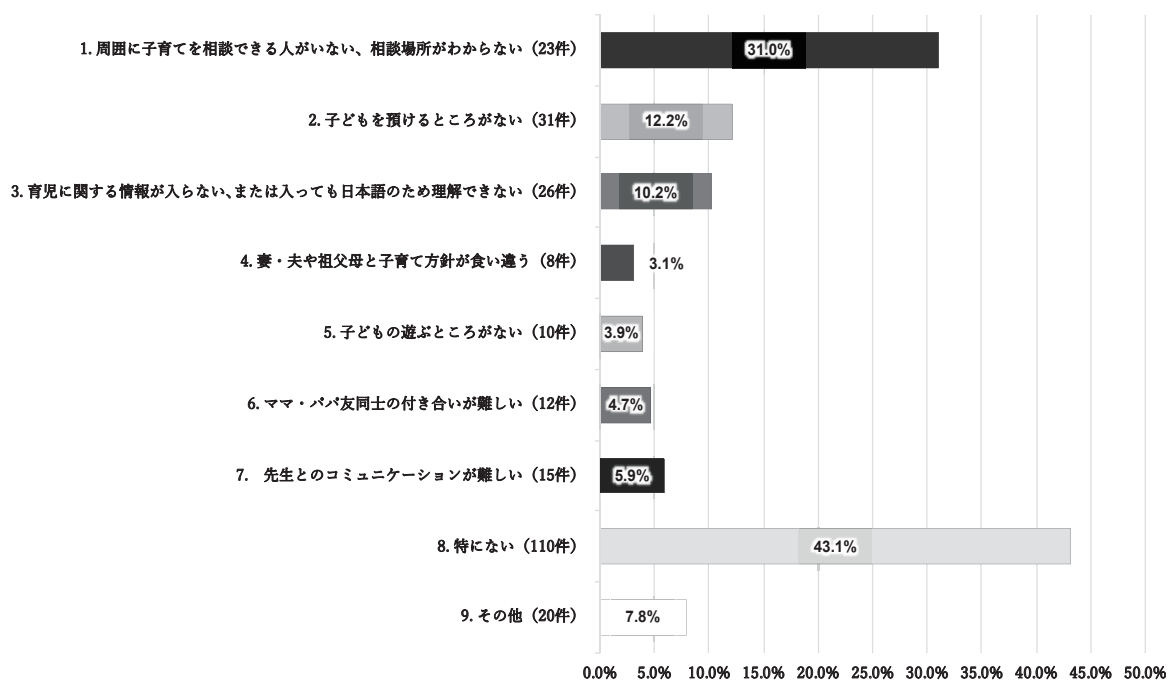
##### (1)子どもの有無(Q13) (1つに○)

「あなたは子どもがいますか」との質問に対して、「いない」(66.0%)と回答された方が、「いる」(34.0%)と回答された方よりも2倍近く回答している。(n=1014)



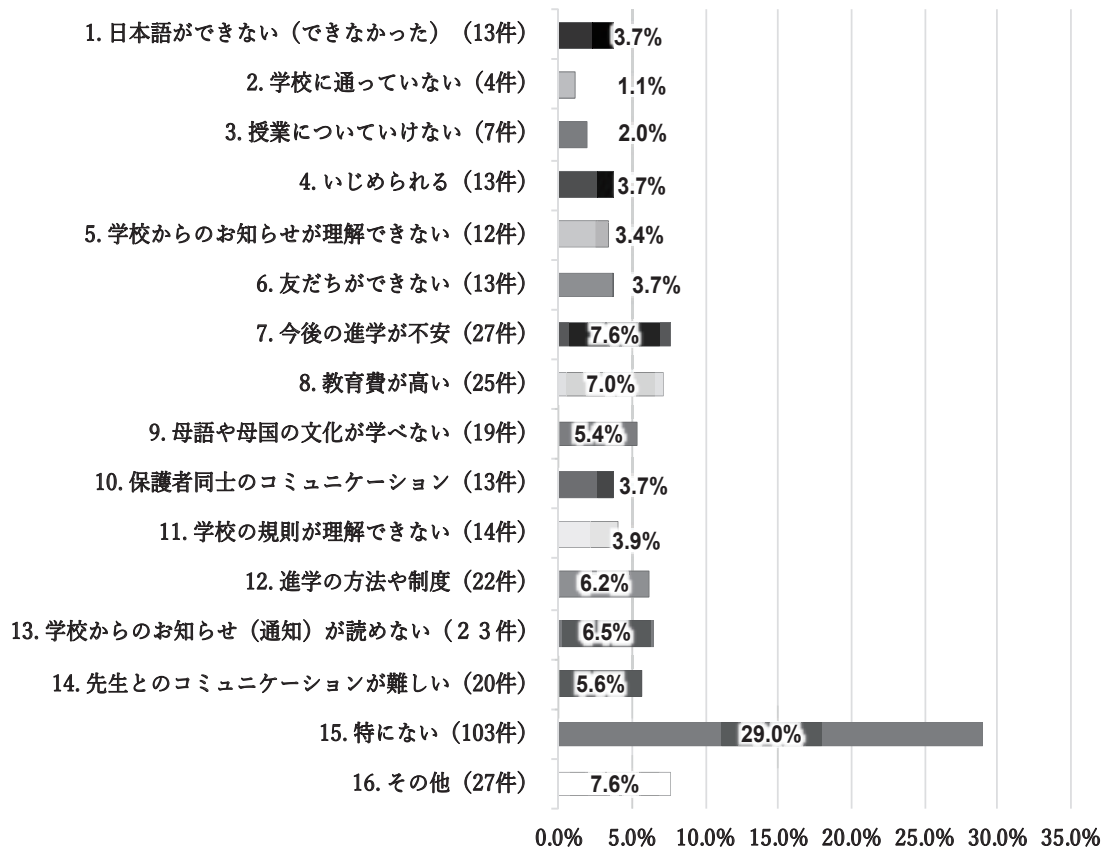
##### (2)子育てで困っていること(Q13-1) (複数選択可)

Q13で、「子どもがいる」と回答された方で、6歳未満のお子さんがある方が、「あなたが6歳未満のお子さんを育てる上で困っている(または困っていた)ことは何ですか」との質問に対して、「特にない」(43.1%)と回答された方が最も高く、次いで「子どもを預けるところがない」(12.2%)、「育児に関する情報が入らない、または入っても日本語のため理解できない」(10.2%)となっている。(n=1014)



### (3)子どもの教育に関して心配なこと(Q13-2) (複数選択可)

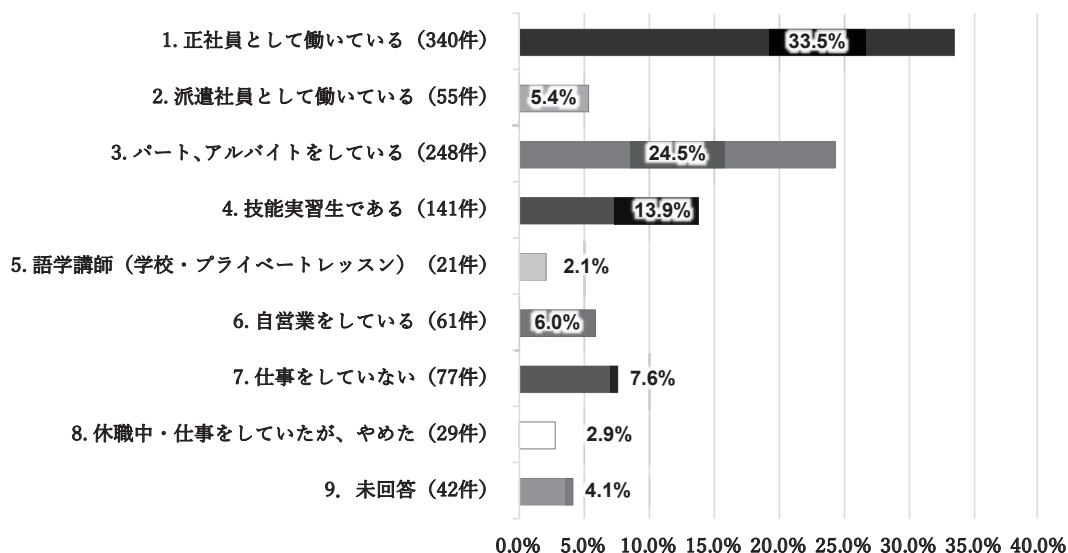
Q13 で、「子どもがいる」と回答された方で、6歳未満のお子さんがある方が、「子どもの教育に関して心配なことはありますか(ありましたか)」という質問に対して、「特にない」(29.0%)と回答された方が最も高く、次いで「今後の進学が不安」(7.6%)と「その他」(7.6%)となっている。(n=1014)



## ⑤仕事について

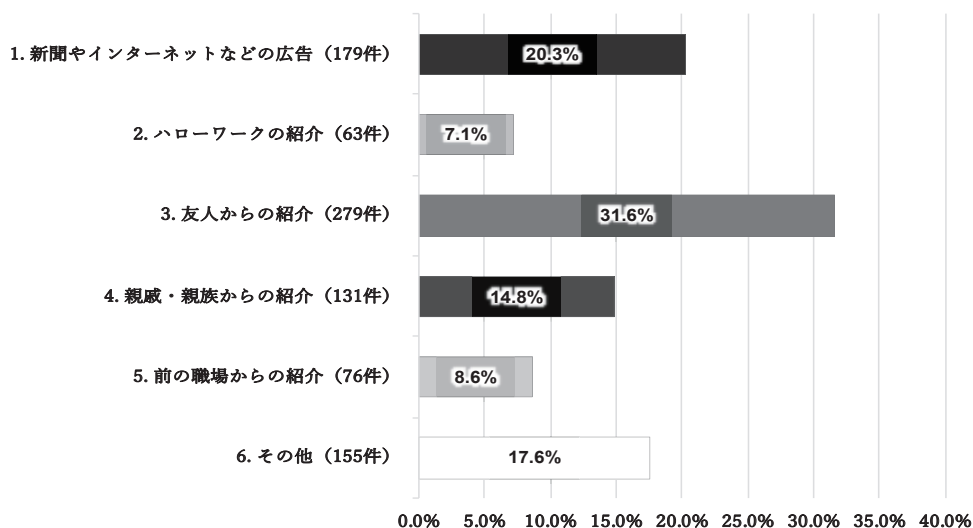
### (1)仕事について(Q14) (1つに○)

「あなたは仕事をしていますか」との質問に対し、「正社員として働いている」(33.5%)と回答された方が最も高く、次いで「パート・アルバイトをしている」(24.5%)、「技能実習生である」(13.9%)となっている。(n=1014)。



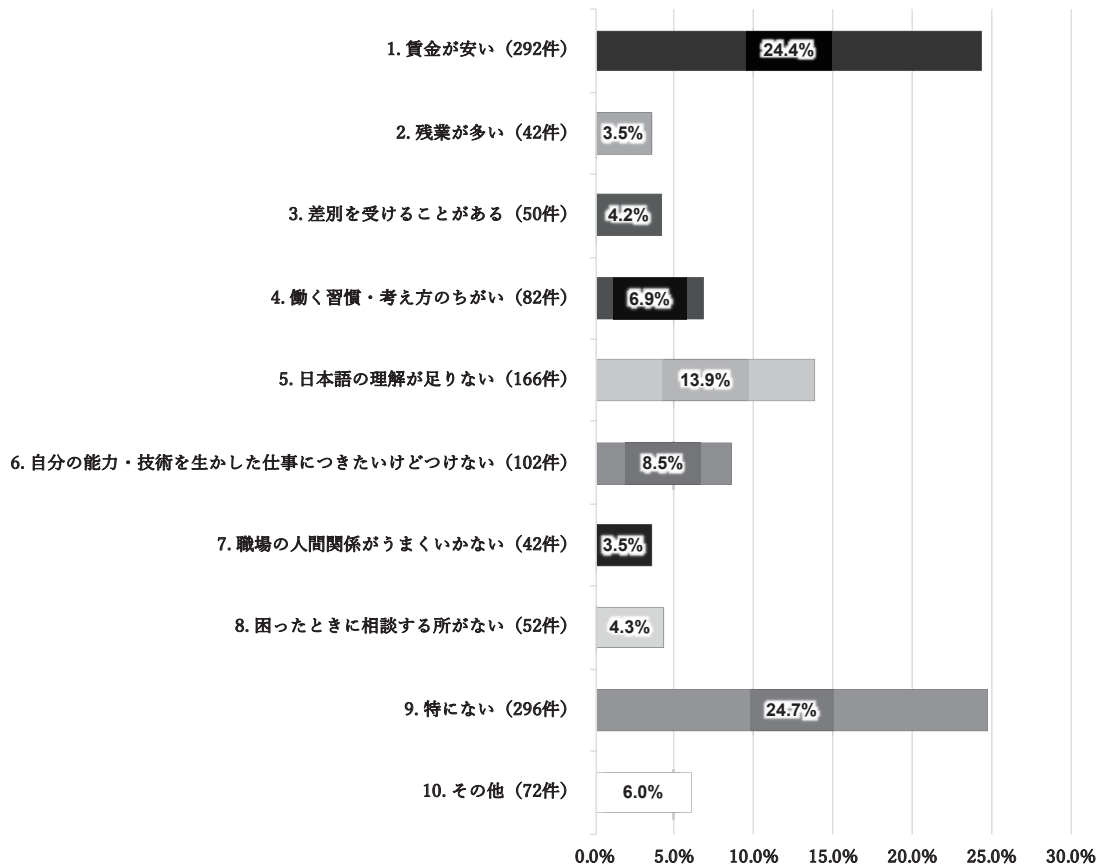
### (2)仕事の求人情報入手について(Q 14-1) (複数選択可)

Q14で、「仕事をしています」と回答された方が、「その仕事はどうやって見つけましたか」との質問に対して、「友人からの紹介」(31.6%)と回答された方が最も高く、次いで「新聞やインターネットの広告」(20.3%)、「親戚・親族からの紹介」(14.8%)となっている。(n=1014)



### (3) 仕事で困っていることについて(Q14-2) (複数選択可)

Q14 で、「仕事をしている」と回答された方が、「仕事に置いて困っていることはありますか」との質問に対して、「特にない」(24.7%)と回答された方が最も高く、次いで「賃金が安い」(24.4%)、「日本語の理解が足りない」(13.9%)となっている。(n=1014)

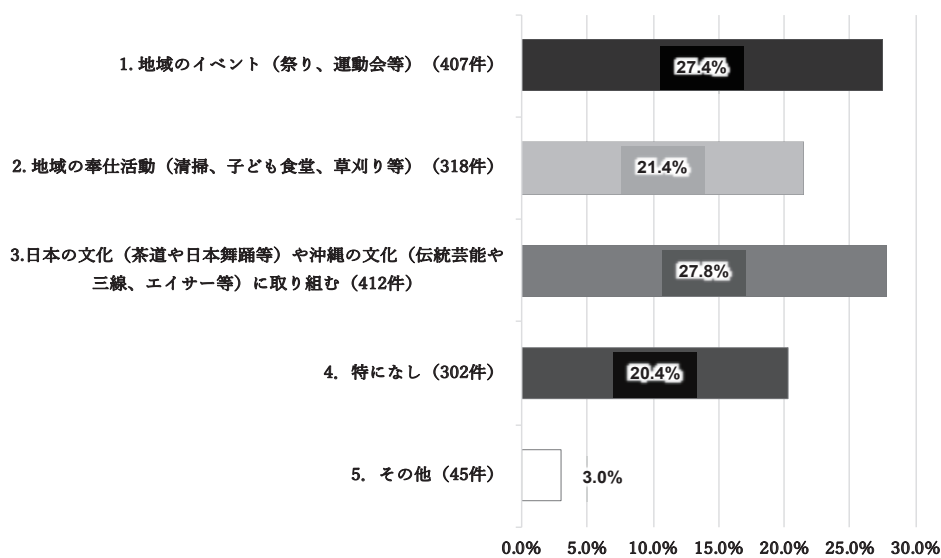




## ⑥地域社会との交流について

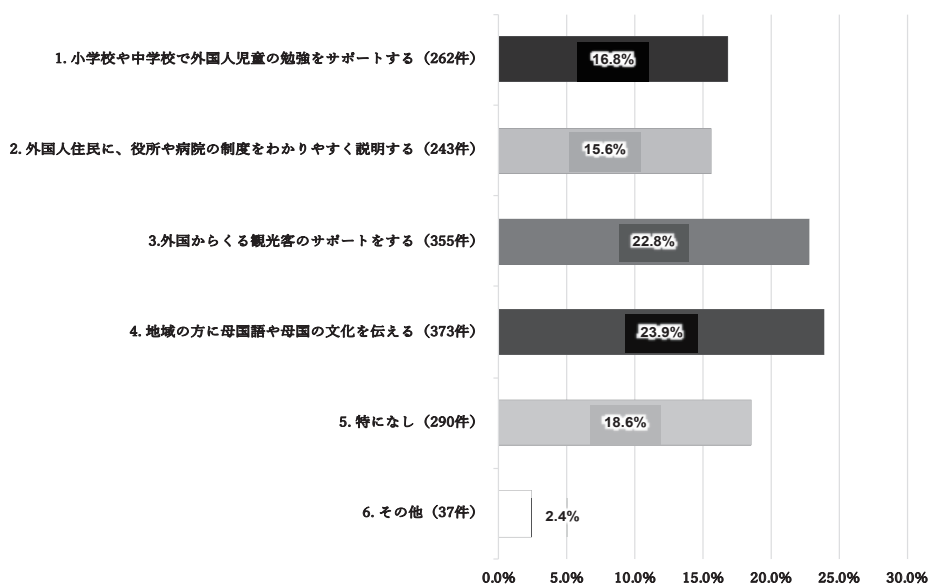
### (1)参加したい地域活動について(Q15) (複数選択可)

「あなたが参加したい地域の活動はなんですか」との質問に対し、「日本文化(茶道や日本舞踊等)や沖縄の文化(伝統芸能や三線、エイサー等)に取り組む」(27.8%)と回答された方が最も高く、次いで「地域のイベント(祭り、運動会等)」(27.4%)、「地域の奉仕活動(清掃、子ども食堂、草刈り等)」(21.4%)となっている。(n=1014)



### (2)地域貢献について(Q16) (複数選択可)

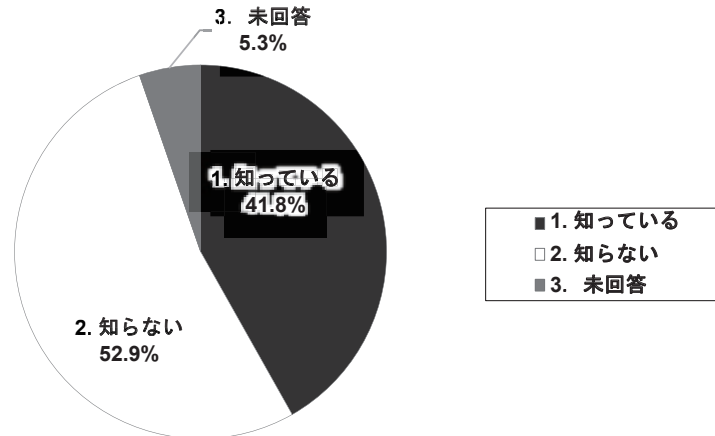
「あなたの町のためにあなたが出来る、やってみたいことは何ですか」との質問に対して、「地域の方に母語や母国の文化を伝える」(23.9%)と回答された方が最も高く、次いで「外国からくる観光客のサポート」(22.8%)、「小学校や中学校で外国人児童の勉強をサポートする」(16.8%)となっている。(n=1014)



## ⑦防災について

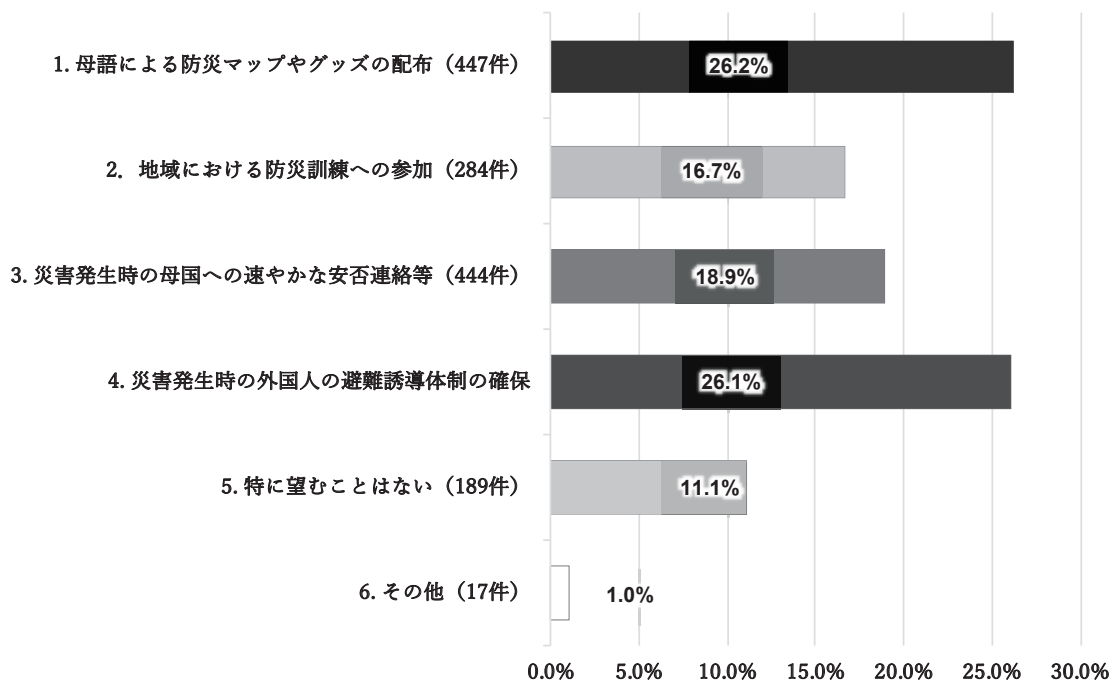
### (1)避難場所について(Q17) (1つに○)

「あなたは災害が起こった時の避難場所を知っていますか」との質問に対し、「知らない」(52.9%)と回答された方が、「知っている」(41.8%)と回答された方を大きく上回る結果となっている。(n=1014)



### (2)防災時に望むこと(Q 18) (複数選択可)

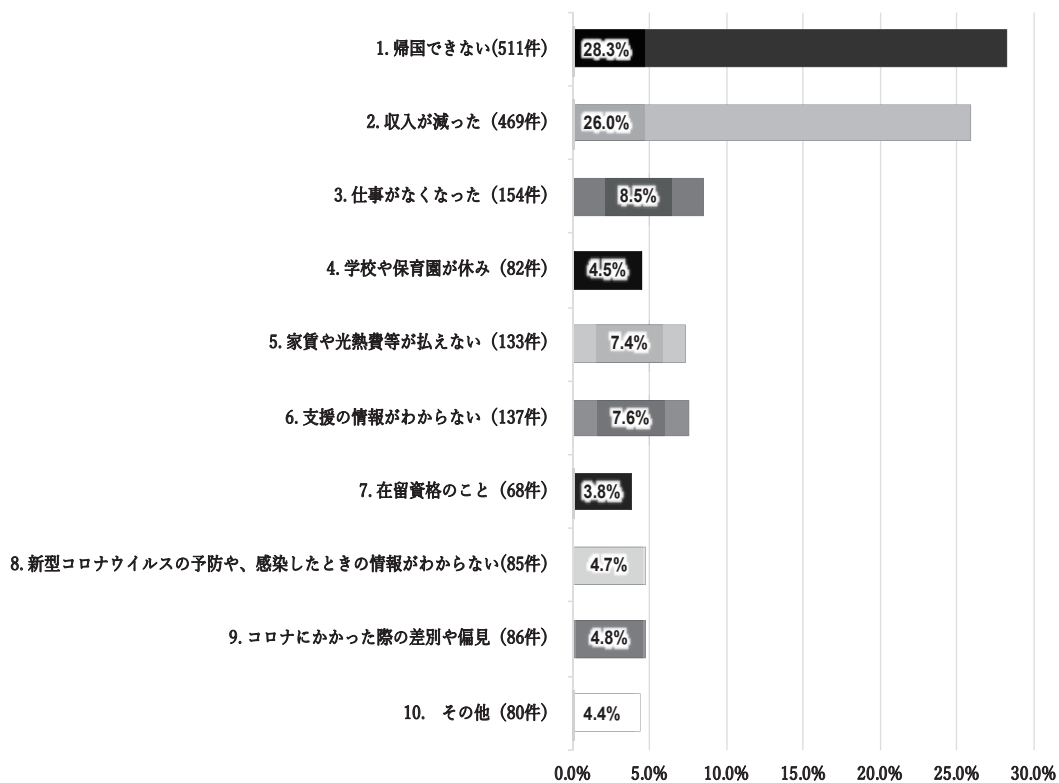
「防災に関してどのようなことを望みますか」との質問に対して、「母語による防災マップやグッズの配布」(26.2%)と回答された方が最も高く、次いで「災害発生時の外国人の避難誘導体制の確保」(26.1%)、「地域における防災訓練への参加」(16.7%)となっている。(n=1014)



## ⑧新型コロナウイルス(COVID-19)について

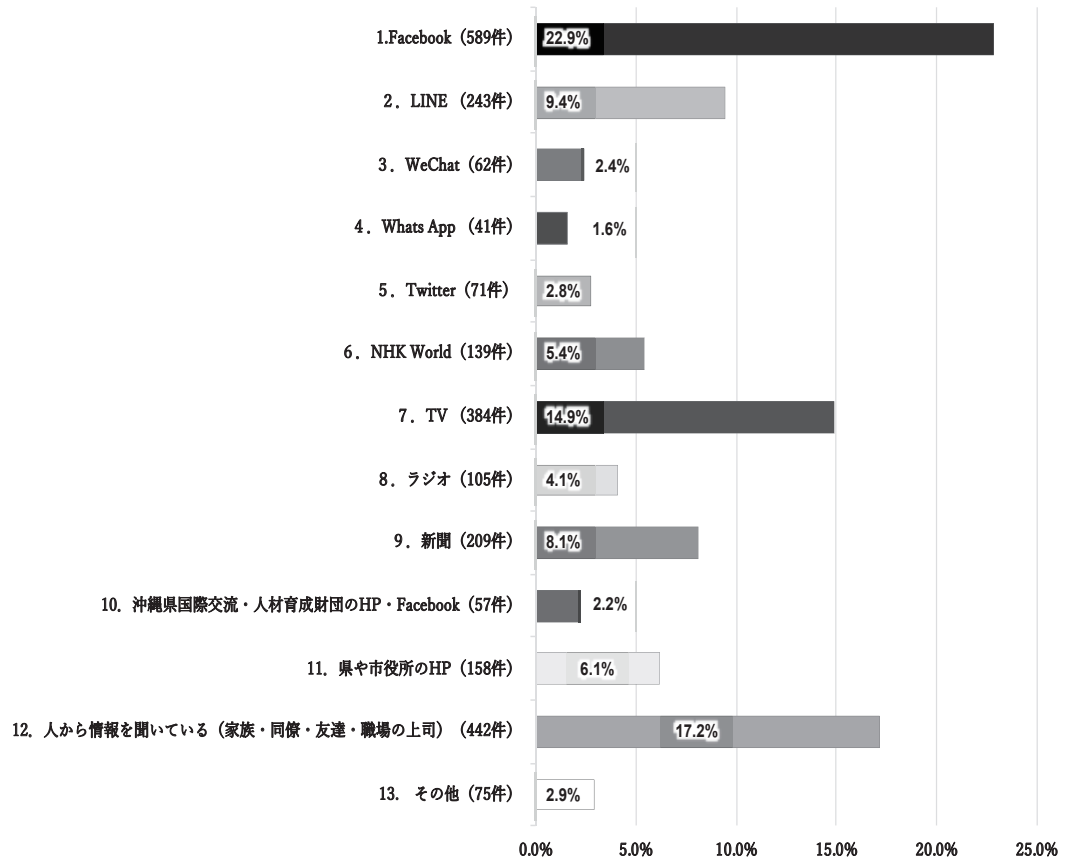
### (1)新型コロナウイルスの影響について(Q19) (複数選択可)

「新型コロナウイルスの感染症の影響でどのようなことに困っていますか」との質問に対し、「帰国できない」(28.3%)と回答された方が最も高く、次いで「収入が減った」(26.0%)、「仕事がなくなった」(8.5%)となっている。(n=1014)



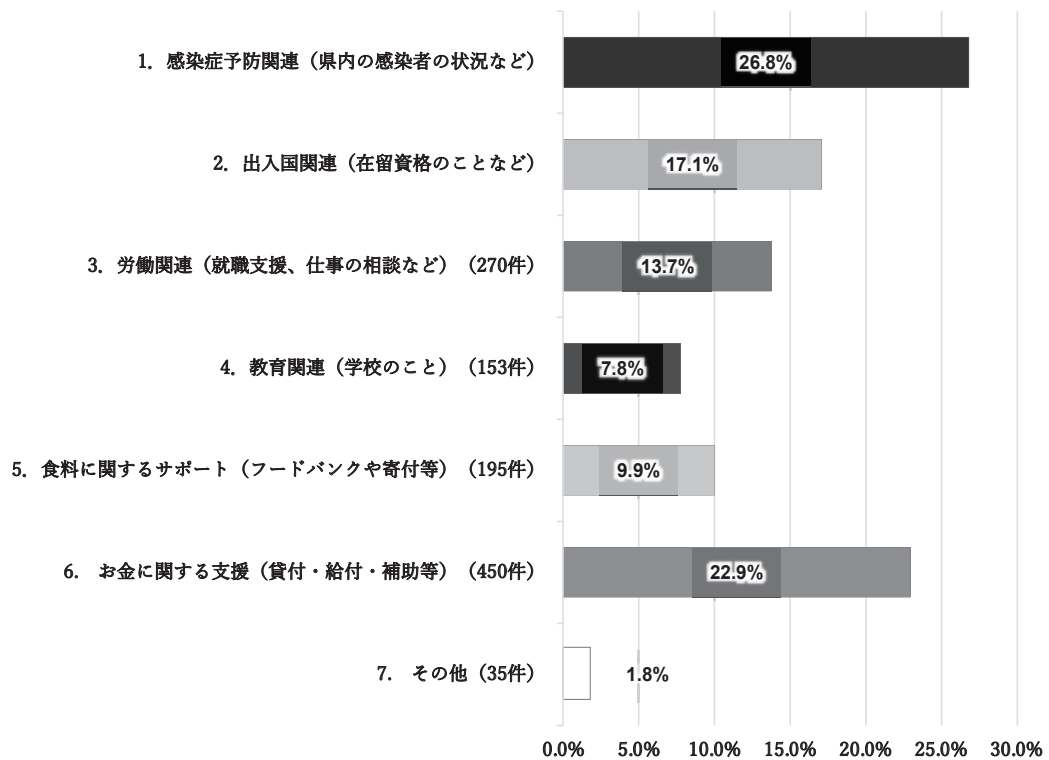
## (2)新型コロナウイルスに関する情報入手について(Q 20) (複数選択可)

「新型コロナウイルス感染症に関する情報収集のために何を利用していますか」との質問に対して、「Facebook」(22.9%)と回答された方が最も高く、次いで「人から情報を聞いている(家族・同僚・友達・職場の上司)」(17.2%)、「LINE」(9.4%)となっている。(n=1014)



### (3)希望する新型コロナウイルスに関する情報について(Q21) (複数選択可)

「新型コロナウイルス感染症に関するどのような情報が必要ですか」との質問に対して、「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(26.8%)と回答された方が最も高く、次いで「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(22.9%)、「出入国関連(在留資格のことなど)」(17.1%)となっている。(n=1014)



#### (4)新型コロナウイルスの影響別にみる、希望する新型コロナウイルスに関する情報について (Q19 x Q21)

##### ①調査地域全体の外国人の現状について

県内に在住する外国人が、新型コロナウイルスの影響により困っていることを踏まえ、また新型コロナウイルスに関するどのような情報を必要としているのかの傾向を分析した結果、コロナ禍における在住外国人の困りごとの上位3位は「帰国できない」、「収入が減った」、「支援の情報がわからない」という結果になっている。また困りごと上位3位中、在住外国人が必要としている新型コロナウイルスに関する情報は、以下の結果となっている。

##### ア 帰国できない

Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「帰国できない」ので困っていると回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で「感染症予防関連」と回答された方が最も高く(25.6%)、次いで「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(22.1%)、「出入国関連(在留資格のことなど)」(21.0%)となっている。

##### イ 収入が減った

Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「収入が減った」ので困っていると回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で「感染症予防関連」と回答された方が最も高く(23.4%)、次いで「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(22.1%)、「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」(15.6%)となっている。

##### ウ 支援の情報がわからない

Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「支援の情報がわからない」ことで困っていると回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(24.4%)と回答された方が最も高く、次いで「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(20.2%)、「出入国関連(在留資格のことなど)」(17.5%)となっている。

以上の結果から、県内在住の外国人の方が、新型コロナウイルスの影響により困っていることは、主に「感染症感染予防関連(県内の感染者の状況など)」、「出入国関連(在留資格のことなど)」、「労働関連(就職支援、仕事の相談)」、「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」に関する支援情報を欲している傾向が高い回答結果が示されている。

## ②市町村における外国人の現状について

県内における在住外国人の居住地別で、回答数が多かった上位3である那覇市、宜野湾市、恩納村を分析した結果、在住外国人が、新型コロナウイルスの影響により困っていること、また必要としている新型コロナウイルスに関する情報のうち、上位に位置付けられる内容は、以下の通りとなる。

### ア 那覇市在住の外国人の現状について

Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「帰国できない」ので困っていると回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」と回答された方が最も高く(44.2%)、次いで「教育関連(学校のこと)」(43.6%)、「食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)」(42.6%)となっている。

また那覇市在住の外国人の方が、Q19 で、「収入が減った」と回答し、Q21 で「教育関連(学校のこと)」と回答された方が最も高く(46.9%)で、次いで「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」(39.9%)、「食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)」(39.7%)となっている。

次に那覇市在住の外国人の方が、Q19 で、「仕事がなくなった」と回答し、Q21 で「教育関連(学校のこと)」と回答された方が最も高く(69.7%)で、次いで「食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)」(59.6%)、「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(53.9%)となっている。

また那覇市在住の外国人の方が、Q19 で、「新型コロナウイルスの予防や、感染した時の情報がわからない」と回答し、Q21 で「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」と回答された方が最も高く(36.0%)で、次いで「出入国関連(在留資格のことなど)」(34.9%)、「教育関連(学校のこと)」(33.3%)となっている。

以上の結果から、那覇市在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症の影響で困っている主な内容は、まず母国に帰国することが困難な状況であること、また新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、仕事がなくなり、収入が減った状況であるが、生活支援に関する情報がわからないまま那覇市内で生活している傾向が高く示された回答結果となっている。

その結果を踏まえて、那覇市在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症に関することで知りたい主な内容は、労働関連(就職支援、仕事の相談など)、教育関連(学校のこと)、食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)という回答結果になっていることから、在住外国人の母語で、生活支援に関する情報提供を各市町村の広報機関やインターネットを活用した従来の情報提供だけでなく、在住外国人が在籍する学校や職場等、または在住外国人やその家族を支援している団体等と連携し、在住外国人に対し、生活支援に関する多言語による説明会を設ける積極的な取り組みが必要であると考えられる。

## イ 宜野湾市在住の外国人の現状について

F3 で、県内における在住外国人の居住地に対する質問に対し、那覇市の次に高い回答率である「宜野湾市」(13.7%)という回答結果から、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「帰国できない」と回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で入手したい内容で最も高い回答は、「教育関連(学校のこと)」(16.7%)で、次いで「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(15.7%)、「出入国関連(在留資格のことなど)」(14.9%)となっている。

また宜野湾市在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「学校や保育園が休み」になったと回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で入手したい内容は、「教育関連(学校のこと)」(15.4%)と回答された方が最も高く、次いで「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(15.2%)、「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(12.8%)と示されている。

次に宜野湾市在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で困っている質問に対し、「支援の情報がわからない」と回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で入手したい内容は、「教育関連(学校のこと)」と回答された方が最も高く(29.0%)で、次いで「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(24.4%)、「出入国関連(在留資格のことなど)」(23.9%)となっている。

また宜野湾市在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で困っている質問に対し、「在留資格のこと」と回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で入手したい内容は、「教育関連(学校のこと)」と回答された方が最も高く(28.6%)で、次いで「出入国関連(在留資格のことなど)」(20.0%)、「感染症予防関連(県内の感染者の状況など)」(16.1%)となっている。

以上の結果から、宜野湾市在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症の影響で困っている主な内容は、まず母国に帰国で帰国することが困難な状況であること、またコロナの感染拡大に伴い、学校や保育園等が休校している状況で困っているが、生活支援に関する情報がないまま市内で生活している。また在留資格に関する情報も得られていない傾向が高くみられる回答結果となっている。

その結果を踏まえて、宜野湾市在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症に関することで知りたい主な内容は、教育関連(学校のこと)、感染症予防関連(県内の感染者の状況など)、出入国関連(在留資格のことなど)、お金に関する支援(貸付・給付・補助等)という回答結果になっていることから、在住外国人の母語で、生活支援に関する情報提供を市町村の広報機関やインターネットを活用した従来の情報提供だけでなく、在住外国人が在籍する学校や職場等、または在住外国人やその家族を支援している団体等と連帯し、在住外国人に対し、生活支援に関する多言語による説明会を設ける積極的な取り組みが必要であると考えられる。



## ウ 恩納村における在住の外国人の現状について

F3 で、県内における在住外国人の居住地に対する質問に対し、宜野湾市の次に高い回答率である「恩納村」(9.8%)という回答結果から、恩納村在住と回答された外国人の傾向を回答結果からみると、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で困っていることとして、「帰国できない」と回答された方で、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で把握したいことは、「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(12.9%)で最も高く、次いで「教育関連(学校のこと)」(12.8%)、同じく「出国関連(在留資格のことなど)」(12.8%)となっている。

また恩納村在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「収入が減った」と回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で把握したいことは、「食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)」(15.7%)で最も高く、次いで「出入国関連(在留資格のことなど)」(13.7%)、「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」(12.3%)となっている。

次に恩納村在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「支援の情報がわからない」と回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で把握したいことは、「出入国関連(在留資格のことなど)」と回答された方が最も高く(16.9%)、次いで「労働関連(就職支援、仕事の相談など)」(15.6%)、「お金に関する支援(貸付・給付・補助等)」(15.2%)となっている。

また恩納村在住の外国人の方が、Q19 で、新型コロナウイルス感染症の影響で「コロナにかかった際の差別や偏見」を持たれ困ったと回答し、Q21 で、新型コロナウイルス感染症に関する情報で把握したいことは、「出入国関連(在留資格のことなど)」と回答された方が最も高く(20.5%)で、次いで「教育機関(学校のこと)」(18.2%)、「食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)」(17.9%)となっている。

以上の結果から、恩納村在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症の影響で困っている主な内容は、まず母国に帰国することが困難な状況であること、またコロナの感染拡大に伴い、収入が減っているが、生活支援に関する情報がない中、恩納村内で生活しており、また那覇市や宜野湾市と比較すると、コロナにかかった際の差別や偏見で困ったと回答された方が高い傾向がみられる回答結果となっている。

その結果を踏まえて、恩納村在住の外国人の方が、新型コロナウイルス感染症に関することで知りたい主な内容は、お金に関する支援(貸付・給付・補助等)、教育関連(学校のこと)、出国関連(在留資格のことなど)、食料に関するサポート(フードバンクや寄付等)、労働関連(就職支援、仕事の相談など)という回答結果になっていることから、那覇市と宜野湾市同様、在住外国人の母語で、生活支援に関する情報提供を市町村の広報機関やインターネットを活用した従来の情報提供だけでなく、在住外国人が在籍する学校や職場等、または在住外国人やその家族を支援している団体等と連携し、在住外国人に対し、生活支援に関する多言語による説明会を設ける積極的な取り組みが必要であると考えます。

図 3 は、Q19 で回答した方が、Q21 で回答した結果を居住地別に示したものである。また記載されている市町村は、各回答結果の上位 3 位の市町村である。なお、図中の回答率は、各回答結果の合計を 100%とし、上位 3 位の回答結果を順に記載している。

図3:新型コロナウイルス感染症による在住外国人の現状(市町村別)

1. 帰国できない													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	33.8%	那覇市	36.6%	那覇市	44.2%	那覇市	43.6%	那覇市	42.6%	那覇市	35.1%	那覇市	33.3%
宜野湾市	15.7%	宜野湾市	14.9%	恩納村	10.9%	宜野湾市	16.7%	宜野湾市	13.0%	宜野湾市	13.3%	北谷町	22.2%
恩納村	11.8%	恩納村	12.8%	宜野湾市	9.6%	恩納村	12.8%	恩納村	9.3%	恩納村	12.9%	宜野湾市	11.1%
				名護市	9.6%							沖繩市	11.1%
												南風原町	11.1%
												未回答	11.1%
2. 収入が減った													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	33.5%	那覇市	33.5%	那覇市	39.9%	那覇市	46.9%	那覇市	39.7%	那覇市	39.4%	那覇市	25.0%
宜野湾市	11.8%	恩納村	13.7%	恩納村	12.3%	その他	9.9%	恩納村	15.7%	恩納村	12.3%	北谷町	25.0%
恩納村	10.6%	名護市	13.0%	名護市	11.0%	未回答	8.6%	宜野湾市	9.9%	宜野湾市	10.8%	宜野湾市	12.5%
												南城市	12.5%
												うるま市	12.5%
												南風原町	12.5%
3. 仕事なくなった													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	54.3%	那覇市	50.0%	那覇市	50.8%	那覇市	69.7%	那覇市	59.6%	那覇市	53.9%		0.0%
恩納村	7.1%	恩納村	7.4%	名護市	7.7%	八重瀬町	9.1%	恩納村	6.4%	恩納村	6.7%		0.0%
未回答	7.1%	石垣市	5.6%	恩納村	6.2%	北谷町	6.1%	糸満市	6.4%	石垣市	7.9%		0.0%
		糸満市	5.6%	未回答	6.2%	未回答	6.1%						
		浦添市	5.6%										
		八重瀬町	5.6%										
		未回答	5.6%										
4. 学校や保育園が休み													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	43.5%	那覇市	24.0%	那覇市	48.5%	那覇市	50.0%	那覇市	48.5%	那覇市	42.6%	南風原町	100.0%
宜野湾市	15.2%	宜野湾市	12.0%	恩納村	9.1%	宜野湾市	15.4%	宜野湾市	12.1%	宜野湾市	12.8%		
恩納村	6.5%	恩納村	12.0%	名護市	6.1%	恩納村	7.7%	恩納村	6.1%	恩納村	6.4%		
		浦添市	12.0%	沖繩市	6.1%	北谷町	7.7%	浦添市	6.1%	北谷町	6.4%		
		北谷町	12.0%	うるま市	6.1%			北谷町	6.1%	その他	6.4%		
				北谷町	6.1%			その他	6.1%				
				その他	6.1%								
5. 家賃や光熱費等が払えない													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	48.7%	那覇市	50.0%	那覇市	61.5%	那覇市	53.8%	那覇市	48.8%	那覇市	45.9%	南城市	100.0%
その他	17.9%	恩納村	17.9%	その他	11.5%	その他	23.1%	宜野湾市	12.2%	その他	14.1%		
恩納村	7.7%	名護市	7.1%	恩納村	7.7%	恩納村	5.1%	その他	12.2%	宜野湾市	8.2%		
		糸満市	7.1%			八重瀬町	5.1%						
		その他	7.1%										
6. 支援の情報がわからない													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	25.6%	那覇市	26.8%	那覇市	37.5%	那覇市	32.3%	宜野湾市	38.9%	那覇市	29.3%	北谷町	50.0%
宜野湾市	24.4%	宜野湾市	23.9%	宜野湾市	14.1%	宜野湾市	29.0%	那覇市	20.4%	宜野湾市	20.2%	南城市	25.0%
恩納村	15.9%	恩納村	16.9%	恩納村	15.6%	恩納村	12.9%	恩納村	14.8%	恩納村	15.2%	南風原町	25.0%

7. 在留資格のこと													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	41.9%	那覇市	37.5%	那覇市	42.1%	那覇市	42.9%	那覇市	44.4%	那覇市	36.0%	那覇市	33.3%
宜野湾市	16.1%	宜野湾市	20.0%	名護市	15.8%	宜野湾市	28.6%	糸満市	18.5%	恩納村	14.0%	北谷町	33.3%
糸満市	9.7%	糸満市	10.0%	宜野湾市	13.2%	恩納村	7.1%	宜野湾市	14.8%	宜野湾市	12.0%	宜野湾市	16.7%
		北谷町	10.0%			沖繩市	7.1%					南風原町	16.7%
						北谷町	7.1%						
						未回答	7.1%						
8. 新型コロナウイルスの予防や、感染したときの情報がわからない													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	29.3%	那覇市	34.9%	那覇市	36.0%	那覇市	33.3%	那覇市	31.8%	那覇市	32.7%	那覇市	20.0%
宜野湾市	22.4%	宜野湾市	18.6%	宜野湾市	20.0%	宜野湾市	20.0%	宜野湾市	27.3%	宜野湾市	18.4%	宜野湾市	20.0%
南城市	10.3%	名護市	14.0%	恩納村	8.0%	南城市	13.3%	恩納村	13.6%	名護市	12.2%	沖繩市	20.0%
				南城市	8.0%							南城市	20.0%
												南風原町	20.0%
9. コロナにかかった際の差別や偏見													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
那覇市	29.8%	那覇市	38.5%	那覇市	32.4%	那覇市	27.3%	那覇市	25.0%	那覇市	31.6%	北谷町	50.0%
宜野湾市	17.5%	恩納村	20.5%	名護市	18.9%	宜野湾市	18.2%	恩納村	17.9%	恩納村	15.8%	未回答	50.0%
恩納村	15.8%	宜野湾市	12.8%	恩納村	13.5%	恩納村	18.2%	宜野湾市	14.3%	名護市	12.3%		0.0%
								名護市	14.3%				
10. その他													
感染症予防関連 (県内の感染者の 状況など)		出入国関連 (在留資格のこと など)		労働関連 (就職支援、仕事の 相談など)		教育関連 (学校のこと)		食料に関する サポート(フード バンクや寄付等)		お金に関する支援 (貸付・給付・ 補助等)		その他	
宜野湾市	29.7%	那覇市	27.3%	那覇市	37.5%	那覇市	22.2%	那覇市	33.3%	那覇市	20.8%	那覇市	27.3%
那覇市	16.2%	宜野湾市	18.2%	未回答	12.5%	未回答	22.2%	未回答	33.3%	宜野湾市	16.7%	宜野湾市	22.7%
沖繩市	13.5%	未回答	13.6%	恩納村	8.3%	宜野湾市	11.1%	宜野湾市	11.1%	南城市	12.5%	沖繩市	18.2%
				名護市	8.3%	名護市	11.1%	恩納村	11.1%	未回答	12.5%		
				南城市	8.3%	南城市	11.1%	石垣市	11.1%				
				北谷町	8.3%	うるま市	11.1%						
						石垣市	11.1%						

## ⑨最後にあなたが伝えたいこと

### (1)行政に対して伝えたいこと(Q22) (複数選択可)

あなたは行政にどのようなことを望みますかとの質問に対して、「母語による相談窓口の設置」(15.4%)と回答された方が最も高く、次いで、「公共施設等における外国語の表記」(13.1%)、「日本語学習への支援」(11.9%)となっている。(n=1014)

